

第1期の募集要項

【自給学部福業科】

【自然学部つながり科】

- 期間

2016年4月1日～2017年3月31日 (*1)

週一朝学習：生徒が創るゼミ形式のSkype学習

楽しい実技：みんなで愉しむワークショップ

- 各学科の定員

9人（国籍・性別・年齢は問いません）

- 週一学習

週に1時間 (*2) ほどSkypeでのグループ学習。持ち回りの発表者が[和訳記事](#)

（英文記事の和訳 (*3)もご希望で）を題材に学びをシェア（**自給学部福業科**では[課題図書](#)も使用）。生徒みんなで話して理解を深めます。持ち回り書記で学習記録を残しみんなでシェア。最初の数回まで事務局からファシリテーターが参加して議事進行します。

- 楽しい実技

年数回、生徒の希望に合わせたワークショップなどで実践。例えば、福業科なら、実際にみんなで月3万円ビジネスを実践。つながり科なら、実際にみんなで学んだことを公開講座で発表します。

*1: 中途入学も受付ます。相談ください。

*2: 受講者全員で都合を合わせます。例えば、隔週90分など。実際、エネルギー科は隔週平日の夜、コプハウス科は隔週土曜の朝。

*3: こちらから提供する自動翻訳ツールを使い、翻訳よりも、内容を理解して考え、みんなで発想を膨らますことに重点をおきます。

第2期の募集要項（第1期も同様）

【家庭内自給学部エネルギー科】

【天然住宅学部コブハウス科】

- 期間

2016年9月15日～2017年9月14日 (*1)

週一朝学習：生徒が創るゼミ形式のSkype学習

楽しい実技：みんなで楽しむワークショップ

- 各学科の定員

9人（国籍・性別・年齢は問いません）

- 週一学習

週に1時間 (*2) ほどSkypeでのグループ学習。持ち回りの発表者が[和訳記事](#)

（英文記事の和訳 (*3)もご希望で）を題材に学びをシェア（**天然住宅学部コブハウス科**では[課題図書](#)を深く読み込みます）。みんなで話して理解を深め、学習記録を残してシェア。最初の数回まで事務局からファシリテーターが参加して議事進行します。

- 楽しい実技

年数回、生徒の希望に合わせたワークショップなどで実践。例えば、コブハウス科なら、実際にみんなでコブベンチを作る。エネルギー科なら、実際にみんなでソーラー段ボール暖房を作る。

*1: 中途入学も受付ます。相談ください。

*2: 受講者全員で都合を合わせます。例えば、隔週90分など。実際、エネルギー科は隔週平日の夜、コブハウス科は隔週土曜の朝。

*3: こちらから提供する自動翻訳ツールを使い、翻訳よりも、内容を理解して考え、みんなで発想を膨らますことに重点をおきます。

全学科共通

● 学費

- ・ 受講料3万円（年間50回 x 1時間程の[Skype](#)学習。参加者が頻度と時間を調整。）
- ・ 課題図書代は別途5千円程度、各自購入 (*4)。
- ・ Skype環境は各自用意。

(ワークショップなどの実技費用は別途。参加者のみ。)

(中途入学も同額。中途退学しても受講料は返金しません。)

*4: 家庭内自給学部エネルギー科、天然住宅学部コブハウス科、自給学部福業科の場合

● 事務局のサポート

- ・ 受講生がSkype学習を進められるよう手配
- ・ 発表者に対して和訳手法の紹介などで支援
- ・ 学習記録などをみんなでシェアできるよう手配
- ・ 必要に応じて、著者などの識者の助言を得るよう支援
- ・ ワークショップの企画運用の支援
- ・ その他、学習を進める上でのお悩み解決

● 応募方法

以下のフォームに記入してください。

氏名

メールアドレス

住所

電話番号

現在の職業

最終学歴と職歴

希望の学部学科

家庭内自給学部エネルギー科 天然住宅学部コブハウス科 自給学部

福業科 自然学部つながり科

応募の動機

学費の支払い方法

銀行振込 クレジットカード

コメント（自由）

メモ: * は入力必須項目です

よくある質問

Q1. 英語が苦手です。

A1. 英語は心配しないでください。

こちらから提供する自動翻訳ツールを使い、翻訳よりも、内容を理解して考え、みんなで発想を膨らますことに重点をおきます。（* 自給学部福業科、自然学部つながり科では、原則的に和訳記事を使いますが、必要や希望に応じて、英文記事の和訳もします。）

Q2. 講師はどんな人ですか？

A1. 講師はいなくて、生徒全員で課題図書などを題材にグループ学習します。最初の数回まで事務局からファシリテーターが参加して議事進行方法をガイドします。詳しくは上述の事務局のサポートをご参照ください。

● お問い合わせ

[こちらからどうぞ。](#)

今日できることは、明日でもできる。
今したいことは、今しかできない。
杳名輝政

Leave anything for tomorrow which can be done today.
Do anything you really want now which can not be done later.
With no obligation, no hurry and freedom.
Teru Kutsuna

たのしあわせ大学院学生の行動指針

- 自然の一員として生きる・・・という感性を培う
→人工的・非持続的な暮らしではない
- ワクワクすることをして ごきげんでいる 暮らしの実践
→ わくごんな生き方！ 虚しさ辛さにサヨナラ！
- ナンデモカンデモ愉しくやって幸せになる
→ぢきゅう人になる！
- みんな（仲間と地域）で 愉しみながら創造して 分かち合う
→良い想いで、世の中を住みやすく！
- 共生社会を指向する
→人と人、人と自然の調和を重んじる！
→共生力（特にコミュニケーション能力）を併せて
培う！

- 自活力（いいことで愉しく稼ぐ力）を併せて養う
→ 困窮に陥らない！